

国際私法学会総会議事録

日 時:2016年6月4日(土曜日)17:00~17:50

場 所:名古屋国際会議場 431・432 会議室

定足数をみたとの確認後、理事長が議長をつとめ、以下の審議及び報告がされた(注*)。

【審議事項】

1. 2015年度事業報告・決算の承認

理事長から2015年度事業報告及び決算について諮られ、原案どおり承認決定された。詳細については、2016年6月4日の理事会議事録(以下、単に「理事会議事録」という。)*審議事項1(別紙1を含む。)参照。

5. 理事及び監事の改選

理事長から、理事及び監事の任期は2017年の研究大会時の総会までであるところ、1998年5月11日の総会で承認された「次期役員の手続・方式について」を以下の通り修正して、2017年の理事・監事改選を行うこととしたい旨諮られ、原案どおり承認決定された。詳細については、理事会議事録・審議事項8参照。

「1. 現役員に対して、次期役員候補のアンケートを行い、その結果に基づき、理事長が候補者素案を作成し、その素案を理事会に諮り、理事会が候補者案を決定する。

2. 役員候補者案の作成にあたっては、現員数(18名)の枠内でこれを行う。

2の2. 理事長は、候補者案を提示しつつ、次期の理事及び監事を選任する総会の2か月前までに、会員に対して、次期の理事及び監事としての適任者18名以内について意見を求めるアンケートを実施する。

2の3. 理事長は、会員からの意見を踏まえて必要な修正を加えた候補者案を理事会に諮り、理事会が総会に提出する候補者案を決定する。

3. 理事長は、2の3に定める理事会案を総会に提出し、総会は、理事及び監事を選出する。」

【報告事項】

1. 会員の入退会

下記の入会者3名について理事会で決定されたほか、退会、ご逝去もあった結果、通常会員247名、維持会員2団体、計249名である旨、理事長より報告された。

新入会者:

- ・メメティ・カディル氏(東京大学大学院法学政治学研究科博士課程学生・道垣内正人会員推薦)
- ・李在眞氏(同志社大学大学院学生・高杉直会員推薦)
- ・加藤美月氏(上智大学大学院学生・出口耕自会員推薦)

2. 2016年度事業計画・予算の件

2016年度事業計画及び予算が理事会で決定された旨、理事長より報告された。詳細について

は、理事会議事録・審議事項 2 (別紙 2 を含む。) 参照。

3. 第 130 回(2017 年度)大会の研究企画及び第 131 回(2018 年度)大会以降の研究大会設営

第 130 回(2017 年度)大会の報告等については研究企画委員会でしかるべく検討中であること、第 131 回(2018 年度)大会以降の研究大会設営については、2 年間の施行結果を踏まえ、毎年 6 月上旬の土曜日及び日曜日に、開催校を決めて設営を同校の会員にお願いする「開催校方式」ではなく、研究大会設営主任(任期は一研究大会分)を委員長とする研究大会設営委員会(委員は概ね 4 名、任期 2 年で半数が交替)が会議場(大学内外のいずれでもよい)で開催する「会議場方式」により、概ね 30 万円の設営予算内で行うこと等が報告された。なお、理事長から、第 130 回(2017 年度)研究大会の担当は、岡野祐子主任のもと、樋爪誠・藤澤尚江・織田有基子・山口敦子の各委員であり、第 130 回(2017 年度)研究大会の担当は、早川眞一郎主任のもと、織田有基子・山口敦子のほか、新規に委嘱する 2 名の委員(注**)である旨紹介された。詳細については、理事会議事録・審議事項 3 及び 4 参照。

4. 国際私法学会規約の改正及び関連規則の整備

国際私法学会規約改正及び関連規則の整備について、2017 年の総会での決定を目指して、会員からの意見聴取等の手続を進めることが、理事長より報告された。詳細については、理事会議事録・審議事項 7 参照。

【その他】

(*) 総会時には「その他」として提案された議案も、この議事録ではしかるべく項目に分けて記載している。

(**) 総会終了後、北澤安紀・岩本学の各委員が研究大会設営委員会委員に就任した。

以上の通り間違いありません。

2016 年 9 月 5 日

議事録作成者(理事長):

石川 正人

議事録署名人:

神前 禎